

慣用句(中級)プリント13

月 日 名前 _____

問1 長年付き合っていた恋人を（ ）にするなんてひどい。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 帯 2. 襟 3. 裾 4. 袖

問2 「肝に銘じる」の意味はどれですか？

1. 大切なことを肝に書いて保存する 2. 深く心に刻み込んで忘れないようにする 3. 肝臓の病気にならないよう注意する 4. 自分の肝の大きさを人に見せつける

問3 「寝耳に水」の意味はどれですか？

1. 驚いて目が覚めてしまうこと 2. 寝ている間に水に濡れること 3. 不意の出来事に驚くこと 4. 寝ている時に耳から水が入ること

問4 試験勉強で（ ）を詰める。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 根 2. 耳 3. 足 4. 手

問5 「心を打つ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. その物語は、多くの読者の心を打った。 2. 太鼓を叩いて心を打つ音を響かせた。 3. 心臓が痛いので、心を打つ検査をした。 4. 心を打つために、胸を強く叩いた。

問6 「顔をうかがう」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 鏡で自分の顔をうかがって化粧をする。 2. 暗い部屋で顔をうかがって人を探す。 3. 先生の顔をうかがいながら質問をする。 4. 絵の具で顔をうかがいながら似顔絵を描く。

問7 「鯖を読む」の意味はどれですか？

1. 古い情報を新しいものとして伝える 2. 魚の数を数えて、正確に記録する 3. 相手の言葉を信じずに、疑いの目を持つ 4. 自分に都合がいいように、数を適当にごまかす

問8 「目と鼻の先」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 鏡を見て目と鼻の先を整えた。 2. 駅はここから目と鼻の先だ。 3. 目と鼻の先が痛くて眠れない。 4. 目と鼻の先をけがして病院へ行く。

問9 彼は昔、悪いことに（ ）を染めたことがある。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 手 2. 指 3. 足 4. 爪

問10 「耳をふさぐ」の意味はどれですか？

1. 他人の秘密をこっそり聞き出す 2. 相手の言葉を注意深く聞き入れる 3. 長い間聞いていたことが忘れられなくなる 4. 聞きたくないという気持ちから、聞くことを拒む

問11 「腕を振るう」の意味はどれですか？

1. 準備を念入りにして機会を待つ 2. 持っている能力や技術を十分に発揮する 3. 一生懸命に努力して仕事をする 4. 自分の力を誇示して威張る

問12 あの二人は性格が（ ）と油のようだ。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 酒 2. 酢 3. 水 4. 蜜

問13 「拍車をかける」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 馬の足に拍車をかけて怪我をさせた。 2. このニュースが議論に拍車をかけた。 3. 拍車をかけて車を目的地まで走らせる。 4. 自転車の拍車をかけて急いで帰宅した。

問14 「鼻を明かす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 暗い夜道で懐中電灯を使い、鼻を明かした。 2. 鏡を見て自分の鼻を明かした。 3. 強敵を倒して、ついに鼻を明かした。 4. 鼻を明かして、においを確かめた。

問15 誰もやりたがらない危険な交渉役を、彼が火中の（ ）を拾う形で引き受けた。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 豆 2. 麦 3. 米 4. 栗

問16 「筆を執る」の意味はどれですか？

1. 文章を書いたり絵を描いたりし始める 2. 習字の練習のために道具を準備する 3. 仕事や作業を途中でやめて休憩する 4. 難しい問題を解決するために努力する



慣用句(中級)プリント13 答え合わせ・解説

問1 答え 4 袖

「袖にする」の「袖」の部分が入ります。意味は「親しくしていた人を冷淡にあしらって相手にしない」です。

問2 答え 2 深く心に刻み込んで忘れないようにする

「肝に銘じる」は「深く心に刻み込んで忘れないようにする」という意味です。

問3 答え 3 不意の出来事に驚くこと

「寝耳に水」は「不意の出来事に驚くこと」という意味です。

問4 答え 1 根

「根を詰める」の「根」の部分が入ります。意味は「休まずに長い時間、熱心に物事を行う」です。

問5 答え 1 その物語は、多くの読者の心を打った。

「心を打つ」の正しい使い方は「その物語は、多くの読者の心を打った。」です。意味は「感動させて、深い感銘を与える」です。

問6 答え 3 先生の顔をうかがいながら質問をする。

「顔をうかがう」の正しい使い方は「先生の顔をうかがいながら質問をする。」です。意味は「相手の機嫌や様子を気にして、自分の言動を決める」です。

問7 答え 4 自分に都合がいいように、数を適当にごまかす

「鯖を読む」は「自分に都合がいいように、数を適当にごまかす」という意味です。

問8 答え 2 駅はここから目と鼻の先だ。

「目と鼻の先」の正しい使い方は「駅はここから目と鼻の先だ。」です。意味は「距離が非常に近いこと」です。

問9 答え 1 手

「手を染める」の「手」の部分が入ります。意味は「ある物事にに関わり始める」です。

問10 答え 4 聞きたくないという気持ちから、聞くことを拒む

「耳をふさぐ」は「聞きたくないという気持ちから、聞くことを拒む」という意味です。

問11 答え 2 持っている能力や技術を十分に発揮する

「腕を振るう」は「持っている能力や技術を十分に発揮する」という意味です。

問12 答え 3 水

「水と油」の「水」の部分が入ります。意味は「性質が全く合わず、仲が悪いことのたとえ」です。

問13 答え 2 このニュースが議論に拍車をかけた。

「拍車をかける」の正しい使い方は「このニュースが議論に拍車をかけた。」です。意味は「物事の進行を一層速める」です。

問14 答え 3 強敵を倒して、ついに鼻を明かした。

「鼻を明かす」の正しい使い方は「強敵を倒して、ついに鼻を明かした。」です。意味は「相手を出し抜いて、あっと言わせる」です。

問15 答え 4 栗

「火中の栗を拾う」の「栗」の部分が入ります。意味は「他人の利益のために危険を冒すこと」です。

問16 答え 1 文章を書いたり絵を描いたりし始める

「筆を執る」は「文章を書いたり絵を描いたりし始める」という意味です。